



さあ、先生への
トビラを開こう！

山梨大学教育学部

高校生のための第1回教職入門講座

「先生」へのトビラを開き、はじめの一步を踏みだしてみませんか。山梨大学教育学部では、高校生のための教職入門講座を開催します。教育の仕事に興味関心をもつ山梨県内外の高校生の皆様のご参加をお待ちしています。

日時：令和6年**6月9日**(日)

場所：山梨大学 甲府西キャンパス

対象：高校生(山梨県在住でなくても構いません)

参加申込は ➡

QRコードから！

6月3日までお申込みください。



●●● 内容等の詳細は裏面をご確認ください ●●●

高校生のための第1回教職入門講座

「先生」へのトビラを開き、はじめの一步を踏みだしてみませんか。山梨大学教育学部では、高校生のための教職入門講座を開催します。教育の仕事に興味関心をもつ山梨県内外の高校生の皆様のご参加をお待ちしています。



講座① 心理学の立場から教育について考える

教師は誰でも「良い教育」をしたいと考えるものです。おそらく、皆さんも「良い教育」のモデルをある程度イメージできると思います。

ところで、「皆さんにとっての良い教育」は、「未来の教え子にとっての良い教育」と同じでしょうか。自分だけでなく他者にとっても同様に「良い」といえる根拠はどこにあるのでしょうか。教育に関わる心理学の目的は、その根拠探しにあります。観察や調査、実験を通して、「良い教育」の根拠となる要因を探し出し、実際の学校現場でどう応用できるかを考えたりします。この講座を通して、そんな心理学の考え方を紹介しながら、教育について考えられたらと思います。

講師：小野田亮介（山梨県小学校教員養成特別教育プログラム）



講座② 学びをデザインする

—AI時代を生きる子どもを育てる教師に必要なこと—

現在、ファミレスではネコ型ロボットが料理を運び、街中では自動運転の車が走っています。この先、もっともっと便利な世の中になっていくことでしょう。では、こんな便利な世の中を生きていく子どもにはどんな力が必要となるのでしょうか。そのために、教師はどんな授業を行っていけばよいのでしょうか。

この講座では、情報教育や学習理論の観点から、効果的・効率的で魅力的な学びをデザインするための方法論を体験を通じて学んでみましょう。教職の魅力だけでなく、学びをデザインする楽しさに触れてみませんか。

講師：三井一希（山梨大学教育学部附属教育実践総合センター）

◆日時 令和6年6月9日（日） 13:10～16:20

◆場所 山梨大学 甲府西キャンパス（山梨県甲府市武田4-4-37）M-12教室

◆対象 高校生（山梨県在住でなくても構いません）

◆申込み方法

参加のためには事前の申し込みが必要です。参加希望者は下のQRコードよりお申し込みください。

申込み締切：6月3日（月）

◆問い合わせ先

山梨大学教育学部 055-220-8103

edu-hs@yamanashi.ac.jp



ここから申し込んでね！

